



東京都立

八王子南特別支援学校 学校だより

令和7年10月7日発行 第6号

八王子市鏈水2-8-8-1

電話 042-675-8373

発行者 校長 濱辺 清

「実りの秋」

校長 濱辺 清

とても暑い日々も和らぎ、彼岸花が鮮やかに咲き、秋らしい爽やかな風が吹くようになってきました。

秋といえば、「〇〇の秋」とよく言われています。八王子南特別支援学校では、芸術の秋、スポーツの秋、行事の秋、開校の秋です。

「芸術の秋」では、音楽室で授業の様子をのぞいてみると、箏の音色が聴こえてきました。1年生が、真剣に緊張した面持ちで、箏に向き合っていました。箏の経験者もいれば本校に来て初めて箏に触れる生徒もいます。弦の響きで、心も豊かに、落ち着いた気持ちさせてくれます。また、先日は文化部のメンバーが昼休みライブを企画してくれました。心を合わせてのトーンチャイムによる演奏は、とても素敵な時間となりました。

次に「スポーツの秋」では、先日の特体連ティーボール大会にて、運動部がAチーム優勝、Bチーム3位という素晴らしい結果を残しました。この後、フットサル大会があります。普段の練習の成果を思う存分発揮することを期待しています。また、普通科と職能開発科が団結し、競技などを通じて交流を図る全校行事として、「はちなんピック」を開催します。

最後に「行事の秋」では、2年生の修学旅行、1年生の移動教室があります。2年生の修学旅行では、2泊3日で高知へ、1年生では1泊2日で奥多摩へ行きます。普段と異なる生活環境で、見聞を広め、自然や文化などに親しむ機会になります。また、集団生活を通してより良い人間関係を築く機会にもなります。家を離れて、「寝食を共にする」特別な環境だからこそ、大きな成長につながり、大きな自信になると思います。

この実りの多い秋、八王子南特別支援学校は、10月13日で開校2周年を迎えます。一人一人の生徒の自立と社会参加に向け、教育活動の一層の充実に教職員一同努めてまいります。引き続き、保護者の皆様の御理解、御協力をよろしくお願いいたします。

アートプロジェクト展第二次審査に4名の生徒の作品が選ばれました

本校では、週に1回「美術」の授業があります。「美術」の授業では、鑑賞や表現を学習して作品づくりに取り組み、豊かな感性を育んでいます。

先日「第10回東京都特別支援学校アートプロジェクト展」に本校生徒の作品を応募し、見事に4作品が最終審査である第二次審査を通過しました。

「東京都特別支援学校アートプロジェクト展」は、東京都教育委員会が主催し、特別支援学校で学ぶ児童・生徒の美術分野における優れた才能を多くの方々に知っていただくために行われる展覧会です。審査は東京藝術大学の教授陣によって行われ、応募作品の中から約50点が選ばれます。本校からは、10作品が第一次審査を通過し、最終審査である第二次審査に、以下の4作品が選ばれました。

立体作品 作品名 「家族の絆」

平面作品 作品名 「Tiger」

平面作品 作品名 「サンクチュアリのテノール君」

平面作品 作品名 「達磨」

選ばれた4作品は、令和8年1月7日(水)から1月16日(金)まで、東京芸術大学大学美術館陳列館で展示されます。専門業者による照明や展示台の調整など、プロフェッショナルが開催する展覧会と同様の環境で作品が展示され、2,000人以上にのぼる来場者がある展覧会です。ぜひ、本展覧会で本校生徒の作品を御鑑賞ください。

感染症予防に御協力ください

インフルエンザの感染が例年より早く流行しているとの報道がありました。本校では、生徒の健康を第一に感染症拡大防止などの対応を行っています。在校中に発熱など体調不良がある場合は、速やかに御家庭と連携を取らせていただきます。また、御家庭にて体調不良などがありましたら、連絡帳やお電話などで学校にお知らせください。どうかよろしくお願いいたします。